

変わりゆく 就職活動

コロナ禍で企業の採用活動も大きく変化しています。

インターンシップ説明会から最終面接に至るまで**オンライン化が急速に進み**、
学生はWEBツールに慣れるとともに、これまで以上に図書館資源を**リモートで使いこなし**、
情報収集および企業・業界研究をすることが必要となります。

東洋経済デジタルコンテンツ・ライブラリー(DCL)も常に進化していきます。

従来のやり方

オンライン化

説明会



GD グループ
ディスカッション



筆記試験



面接



WEB面接



「3分間動画」提出

2020年 就職支援者待望の新検索機能を追加

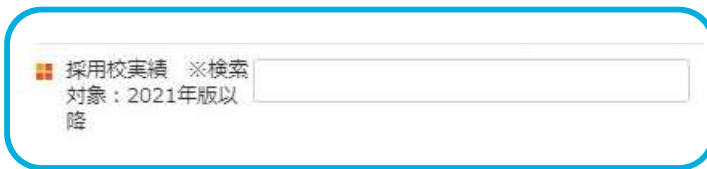
採用校実績検索

就活生のバイブル『就職四季報』シリーズ(総合版、女子版、優良・中堅企業版)には、直近の内定者実績が掲載されていて、採用傾向を見るためのデータとして有用と好評を博しています。DCLの雑誌個別検索において、『就職四季報』3誌の検索項目に**採用実績校を追加**し、これにより内定学生の所属大学で**掲載企業を絞り込むことが可能になりました。**

雑誌個別検索



▼検索項目に採用校実績を追加しました



開示度検索

『就職四季報』では個々の企業に**情報開示度の格付け**を行っており、★は一つから五つまでの5段階です。回答率が高くNA(No Answer)が少ないほど★の数が増えていくことになります。この格付けはリアルイベント(インターンシップ、企業説明会、面接など)での企業対応とも相関があるといわれていて、**情報開示に積極的な企業を検索で絞り込むことができます。** *開示度格付けは総合版と女子版のみの掲載のため、優良・中堅企業版は対象外です。

検索ができます。



情報開示度を表す★印

